

子易・中川原遺跡 6-3 工区

古墳(1号墳)全体図(1/100)



▲墳丘を外周する方形石積と内側で二重に巡る墳丘内石列 南西から



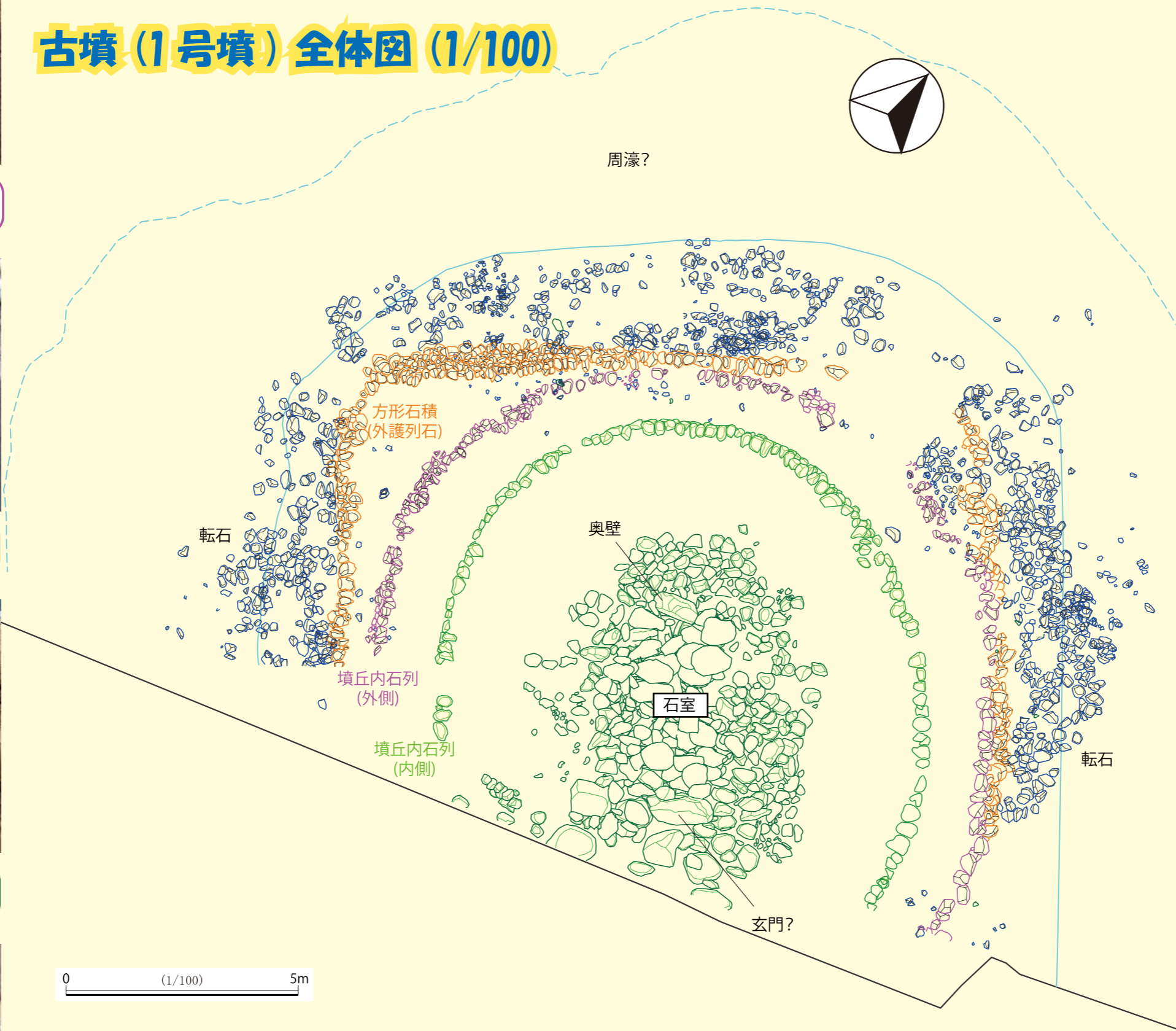
▲方形石積の基底部と墳丘内石列(外側)の基底部 北西から



▲玄室(横穴式石室)の奥壁(2段積み) 南東から



▲玄室(横穴式石室)の床面から検出された人骨(歯) 南東から



石室の検出状況



検出当初 (北西から)



小礫除去後 (南東から)



天井石除去後 (南東から)



床面検出 (南東から)

墳丘形態：方墳(下段が方形、上段は不明)、周濠は不定形

方形石積：一辺 14.8m(上端)、墳丘西隅に隅切り、小口積み、最大 5 段(現存)、傾斜角約 60 度

墳丘内石列(外側)：主軸長 14.0m(推定)、副軸長 13.6m、小口積み、段数不明

墳丘内石列(内側)：主軸長 11.8m(推定)、副軸長 10.5m、小口積み、段数不明

石室(横穴式石室)：主軸長 7.9m(現存)、副軸長 6.8m(推定)、玄室主軸長 3.7m(内寸推定)、奥壁 2 段積み